# 令和７年度リハビリテーション専門職等研修会（訪問リハビリテーション研修）
# 開催要領

## １　目的

少子高齢化が進行する中で、高齢者の自立支援や住み慣れた地域での生活継続を重視する地域包括ケアシステム推進の観点から、生活期リハビリテーションにおける生活の維持・向上や社会参加の推進等が求められている。

特に生活の場で利用者の機能回復や生活の質の向上に直接寄与する訪問リハビリテーションの役割は大きいと考えられるが、人材不足や専門職等のサービスへの理解不足などにより、十分な提供体制の確保や利活用が進んでいないという課題がある。

こうした状況を踏まえ、本研修は、支援に携わる専門職が訪問リハビリテーションへの理解を深めることを目的とする。

## ２　ねらい

・訪問リハビリテーションの基礎知識や､現状と課題､専門職に求められる役割を学ぶ。
・介護支援専門員が訪問リハビリテーションの基本的な知識を習得し、対象者の支援、ケアプラン作成に活かす。

## ３　開催日時

（１）第１回　令和８（2026）年２月 20 日（金）18：00～20：00
（２）第２回　令和８（2026）年２月 27 日（金）18：00～19：50

## ４　方法

（１）（２）オンライン方式　　※Teams 会議を利用予定

## ５　対象者

（１）（２）リハビリ専門職、介護支援専門員、市町職員(介護予防、適正化担当等)等

## ６　内容

（１）第１回
講話「訪問リハビリテーションの現状と専門職に求められる役割について(仮)」
講師　在宅りはびり研究所　代表取締役　吉良　健司　氏

（２）第２回
①おおたわらリハネットの取組紹介
②訪問リハビリテーションの現状と展望　～PT、OT、ST それぞれの立場から～

令和７年度リハビリテーション専門職等研修会（訪問リハビリテーション研修）

プログラム

【第１回】

| 時　間 | | 内　容 |
|---|---|---|
| 18:00～18:05 | ５ | 開会・あいさつ |
| 18:05～19:35 | 90 | 講話「訪問リハビリテーションの現状と専門職に求められる役割について(仮題)」<br>講師　在宅りはびり研究所　代表取締役　吉良　健司　氏 |
| 19:35～19:55 | 20 | 質疑応答 |
| 19:55～20:00 | ５ | 事務連絡 |
| 20:00 | | 閉会 |

【第２回】

| 時　間 | | 内　容 |
|---|---|---|
| 18:00～18:05 | ５ | 開会・あいさつ |
| 18:05～18:35 | 30 | おおたわらリハネット　活動紹介<br>「訪問リハビリテーションの現状と専門職に求められる役割について(仮題)」<br>大田原リハビリテーションネットワーク<br>事務局長　橋本　奈織　氏（大田原市高齢者幸福課）<br>代表　鈴木　啓太　氏（だいなリハビリクリニック） |
| 18:35～19:35 | 60 | 訪問リハビリテーションの現状と展望について<br>～PT・OT・ST それぞれの立場から～<br>リハビリテーション専門職協会訪問リハビリテーション推進部会<br>＜理学療法士＞<br>西那須野マロニエ訪問看護ステーション 及川 翼　氏<br>＜作業療法士＞<br>宇都宮リハビリテーション病院　小平 真希子　氏<br>＜言語聴覚士＞<br>訪問看護ステーション花みずき　佐藤 沙弓　氏 |
| 19:35～19:50 | 15 | 質疑応答<br>総評:栃木県リハビリテーション専門職協会会長 細井 直人 氏 |
| 19:50 | | 事務連絡・閉会 |

※プログラムは若干変更となる可能性があります